

一次案内

令和7年度 福島県教育研究発表会

令和7年11月20日(木)
9:50~16:00

集合形式(会場:福島県教育センター)と
オンライン形式を組み合わせ実施

※希望する研究発表のみの参加も可能です。
ただし、基本研修として参加する場合は1日参加となります。

◎ 趣旨

本県学校教育の向上に資するため、県内公立学校教員(幼稚園等、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校)の優れた教育実践・研究及び福島県教育センターの教育実践・研究の成果の発表と意見交換等を行う。

◎ 主催

福島県教育センター

◎ 共催

福島県教育庁義務教育課

◎ 後援

福島県小学校長会
福島県中学校長会
福島県高等学校長協会

◎ 内容

(1) 所外研究発表

- ① 県立高等学校研究発表
- ② 公立幼稚園等研究発表

(2) 教育センター研究発表

- ① 所員チーム研究
- ② 長期研究員研究
(令和6~7年度長期研究員)

(3) 所外実践発表

(担当 福島県教育庁義務教育課)

- ① 公立小学校実践発表
- ② 公立中学校実践発表
- ③ 公立義務教育学校実践発表

(4) その他発表



◎ 当日の日程

9:20～ 9:40	受付
9:50～10:00	開会・諸連絡
10:10～12:00	発表①～②
13:00～15:50	発表③～⑤
15:50～16:00	諸連絡・閉会

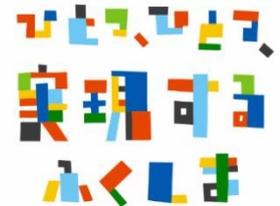
《発表について》

○配当時間50分

・発表25分、協議・質疑等25分

※協議・質疑等の時間を十分にとり、発表内容を深めながら参加者と共有します。

- この発表会は、小・中学校初任者研修の地区別研修B及び小・中・高等学校中堅教諭等資質向上研修の選択研修に該当します。
- 参加申込方法等は福島県教育センターWebサイト（9月中旬掲載予定）、または二次案内（9月中旬発出予定）をご覧ください。

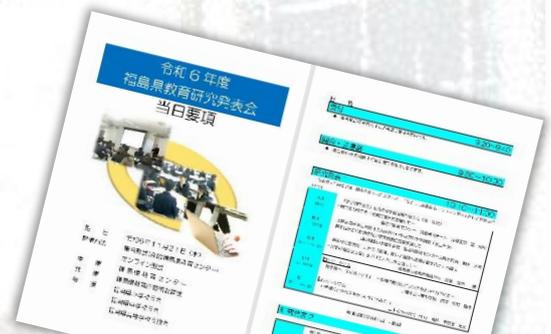


◎ 昨年度の発表会から

令和6年11月21日（木）に、集合形式とオンライン形式を組み合わせたハイブリッド形式にて開催しました。当日は、認定こども園、小学校、中学校、高等学校、教育センターによる研究発表、ならびに「ふくしま教育創造コンソーシアム」による実践発表を合わせ、計25件の発表が行われました。初のハイブリッド開催となりましたが、集合・オンラインを問わず多数の方にご参加いただき、盛況のうちに閉会しました。

○参加者の感想(一部)

- ・大変よく研究された素晴らしい発表でした。「学びの改革ガイド」が手元に届くのが待ち遠しいです。ありがとうございました。
- ・先生の実践を参考にさせていただきたいと思います。困ったことや迷ったことがあったら伺いたいと思いました。
- ・子どものうちから、スマホやタブレットをさわっている世代は、大人になりどのように余暇時間を過ごすのか。保護者の方といっしょに考えなくてはいけない課題だと思います。
- ・授業DXに向けて校務DXからアプローチをかけていく事が効果的である結論が分かりやすく、子どもの学びを変革する上で教師の学びも変わるべきであることが共感できました。
- ・小学校の「外国語活動」の授業ではパフォーマンステストは行ったことがなかったが、今回の研究発表でパフォーマンステストに対するハードルが下がったような気がします。
- ・同じ工業系として、身近なものをテーマにするこの楽しさと、目標達成に向けた過程の歩み方について参考にさせていただきたいと思います。
- ・リフレーミングをすることによって自分の短所を長所として考えることができ、自身の良いところとして短所だと思っていた所を見られるようになりました。このことは中学生だけでなく、大人でも使えることなので自分自身でも実践し、生徒にも実践させていきたいです。



「学びの変革」...
進めるためには？

